

久喜市立菖蒲南中学校の跡地活用に関する
サウンディング型市場調査
実施結果概要

1 調査の目的

令和4年3月に閉校となった久喜市立菖蒲南中学校の跡地活用に向け、民間事業者の皆様との対話及び意見交換を行うことにより、地域活性化に資する活用のアイデアを見出すことを目的としています。

2 スケジュール

実施要領の公表	令和7年5月 8日（木）
現地見学会の申込	令和7年5月23日（金）まで
現地見学会の開催	令和7年6月 2日（月）
サウンディングの申込	令和7年6月20日（金）まで
サウンディング提案書の提出	令和7年6月25日（水）まで
サウンディングの実施	令和7年7月 8日（火）から 7月11日（金）まで

3 参加事業者数

現地見学会 : 7事業者

サウンディング : 6事業者

4 事業者から提案のあった内容

- ・送変電設備の研修施設
- ・農産物加工施設
- ・物流施設
- ・ホテル
- ・農産物生産施設
- ・医療関係施設

5 事業者から出された意見等

- ・当該地は圏央道インターチェンジへのアクセス性がよいため、進出候補地の一つとなっている。
- ・市内に複数の進出候補地があるが、想定浸水深を考慮すると、現時点では当該地が有力な候補地と考えている。
- ・敷地内の一部スペースを地域住民向けイベントの場として開放することを想定している。
- ・災害発生時においては、建物の一部を避難先として活用することも視野に入れている。
- ・開業後は、地域住民を積極的に雇用したい。
- ・跡地活用に当たっては、敷地への進入路など周辺の交通インフラを整備する必要がある。
- ・既存建物の除却に際し、相当の費用がかかることを懸念している。
- ・既存建物を除却せず別の用途に転用する計画であり、建築基準法等の関係法令に適合させるための改修工事が必要となる。
- ・このたび提案した事業を実施するには、都市計画法に基づく規制の緩和が必要となる。
- ・初期投資が高額となるため、段階的に設備を導入するなどコスト分散が必要と考えられる。

6 今後の進め方

このたびのサウンディングでは、ご参加いただいた事業者から貴重なご意見、ご提案をお寄せいただきました。

今後、事業者との意見交換の結果を踏まえ、地域の活性化等に繋がる跡地活用が図られるよう検討を進めていきます。